

## 【アイデア部門】

# 入選 TOA株式会社

## 白杖使用者への 3密対策の注意喚起放送機器

新型コロナウイルス感染症対策として、白杖を使用した方への人の混雑箇所へ近づかないよう注意放送を行うシステムです。画像センシング機能を搭載した2台のカメラを使用して、建物設備内の混雑(3密)状況、また白杖を使用した方がお持ちの白杖をそれぞれのカメラで検知します。

白杖を使用した方が所定の箇所の方向へ移動される際に、所定の箇所に滞在されている人数が一定数以上で混雑(3密)状態と検知した状況で、白杖を使用した方が混雑状況の場所へ向かう動線上を移動し、白杖を検知した場合に警告メッセージをスピーカーから自動放送し白杖を使用の方へお伝えします。

混雑状況の把握は、聴覚で感じ取られる方もいらっしゃいますが、視覚による部分も大きいかと思いますので、カメラの画像センシング機能を活用します。

### 審査員コメント

今の情勢ならではのアイデアですが、人ごみを避ける技術は今後も応用が利きそうです。視覚障害者への新型コロナウイルス感染症対策は重要な課題であり、「3密対策」として放送システムを活用した支援を行うアイデアでは実効性があり、高く評価できます。



**TOA株式会社** 国内販売企画課 佐伯 恭

拡声放送機器、監視カメラなどの電子・電気機器の製造販売を行っているメーカーです。昭和9年に神戸で創業し、現在本社は神戸市内ポートアイランドに所在しています。